



# 津軽広域連合 連合だより

〒036-8276

弘前市大字樋の口町 260-4

TEL 0172-39-7200

FAX 0172-39-7201

Eメール tugarukoik01@net.pref.aomori.jp

ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/>

携帯電話用 <http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/p/index.htm>

平成18年3月 第19号 発行/津軽広域連合

## 「平川市」・新「弘前市」

が誕生しました。

平成18年1月1日、南津軽郡平賀町、尾上町及び碓ヶ関村の3町村が合併して「平川市」が誕生しました。

また、2月27日には、弘前市と中津軽郡岩木町及び相馬村の3市町村が合併し、新「弘前市」がスタートしました。これにより圏域の構成市町村は8市町村となります。

平成17年国勢調査速報では、すべての構成市町村で人口が減少し、圏域全体の人口は317,618人となっており、平成7年からの10年間では11,998人減少しています。特に、過去5年間での人口減少率では西目屋村が22.0%の減少となっており、次いで旧碓ヶ関村(7.6%)、大鰐町(7.5%)となっています。

近年は社会経済環境が構造的に変化し、これまでの延長線上には新しい展望を描けない状況にあります。本圏域では、これまで築いてきた社会基盤や圏域に存在するさまざまな資源、人材、ネットワークなどを最大限に生かし、新しい価値観に立った地域づくりをすすめていきます。



## 人口・世帯数の推移

(単位:人、世帯)

区 分	平成7年		平成12年		平成17年		10年間の人口減少率 /
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	
県 計 ( A )	1,481,663	482,731	1,475,728	506,540	1,436,628	510,513	3.0%
弘 前 市	194,197	66,003	193,217	68,296	189,050	69,236	2.7%
黒 石 市	39,004	11,074	39,059	11,637	38,455	11,817	1.4%
平 川 市	36,876	9,533	36,454	9,826	35,338	10,073	4.2%
藤 崎 町	16,940	4,458	16,858	4,626	16,495	4,843	2.6%
板 柳 町	17,320	4,795	16,840	4,828	16,222	4,857	6.3%
大 鰐 町	13,990	4,021	12,881	3,921	11,918	3,794	14.8%
田 舎 館 村	9,151	2,313	8,835	2,343	8,541	2,403	6.7%
西 目 屋 村	2,138	615	2,049	601	1,599	469	25.2%
圏 域 計 ( B )	329,616	102,812	326,193	106,078	317,618	107,492	3.6%
構 成 比 ( B / A )	22.2%	21.3%	22.1%	20.9%	22.1%	21.1%	-

(国勢調査)

(注)平成7年及び12年の人口及び世帯数は、合併前の人口及び世帯数を平成18年2月27日現在の市町村の境界に基づき組み替えたものである。



## 正副広域連合長会議を開催

平成18年2月3日、津軽広域連合正副広域連合長会議を弘前市役所樋の口分庁舎で開催しました。

会議では、平成17年度津軽広域連合一般会計補正予算案、平成18年度一般会計予算案、津軽広域連合長期継続契約を締結することができる契約に関する条例案、津軽広域連合集中改革プランの策定、ふるさと市町村圏基金の運用方法の変更、津軽地域ふるさと市町村圏計画（後期計画）の策定、障害者自立支援法に基づく介護給付費等の支給に関する審査会実施について審議し、承認されました。

## 広域連合議会の動き

平成18年2月22日、平成18年第1回津軽広域連合議会定例会が弘前地区環境整備センターで開催され、全議案について原案どおり可決されました。

主な議案は次のとおりです。

平成17年度津軽広域連合一般会計補正予算

ソフト事業経費が下回ったこと、また、介護保険法改正による介護認定情報オンラインシステムの改修経費などが上回ったことから、歳入歳出ともに2,267千円増額しました。

平成18年度一般会計予算

公共施設予約システム事業の実施や介護認定審査会の設置及び運営等を主要施策として予算総額165,024千円（前年度当初比 6,231千円）を計上しました。歳入では、構成市町村負担金として、152,636千円、繰入金11,705千円（ふるさと市町村圏基金運用益及び財政調整基金取崩し分）、財産収入及び諸収入683千円を計上しました。

津軽広域連合長期継続契約を締結することができる契約に関する条例

地方自治法の改正に伴い上記条例を制定しました。

## 平成18年度実施のソフト事業

ふるさと市町村圏基金の運用益を活用して実施するソフト事業については、「津軽広域懇談会」において地域住民の方々から意見等をいただきながら実施内容を協議しています。平成18年度実施予定の主な事業は下記のとおりです（すべて継続事業）。

津軽の名人・達人バンク事業（学校派遣事業含む）

津軽広域懇談会開催事業

圏域広報紙「連合だより」発刊事業

津軽文化祭開催事業 など

「つがる観光ラリー」は一旦休止し、次のステップへの検討を行います！

平成17年9月に開催された津軽広域懇談会の様子



## 「津軽広域連合集中改革プラン」を策定

平成17年3月に総務省から「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針（以下「指針」）が通知され、その中で、平成17年度から21年度までの行政改革に係る集中改革プランの策定と平成17年度中の公表が示されました。

当広域連合では、行政改革の目標と達成時期をより明確にし、効率的・効果的な改革を推進していくため、重点目標を定めた津軽広域連合集中改革プランを策定しました。プランの内容は、当広域連合のホームページでご覧になれます。

<http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/>

集中改革プランとは...

総務省の指針における以下の事項について、行政改革を集中的に実施するため、平成17年度から21年度までの具体的な取組内容を数値や指標を用いて明示した計画です。

事務・事業の再編・整理

民間委託等の推進（指定管理者制度の活用含）

定員管理の適正化

手当の総点検をはじめとする給与の適正化

第三セクターの見直し

経費節減等の財政効果 など

## 平成18年4月1日から障害者自立支援法に基づく制度が始まります

障害者が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な支援を行うため「障害者自立支援法」が施行されます。障害の種類（身体・知的・精神）にかかわらず、共通の制度で福祉サービスや公費負担医療を提供するものです。制度の安定的な運用を目指し、サービス利用者を含め皆で支えあう制度となっています。

福祉サービス支給にあたっては、支給決定の透明化・明確化を図るために、障害程度区分の導入や審査会を設置することになっています。

## 津軽広域連合では...

審査会は、各市町村に設置することとされていますが、介護保険の介護認定審査と同様に審査の公正性や委員確保の効率性の観点から、当広域連合において共同処理するよう関係市町村から依頼を受け、2月3日に開催された正副広域連合長会議で了承されました。

今後、構成市町村の3月議会に関連議案を議決し、市町村長らによる協議書を取り交わした後、県の許可を得て、4月から審査会設置に向けた準備を行い、7月から本格的に審査判定業務を行うこととなります。

当該事務には専任職員が2名配置されます。

## ホームページをご利用ください

津軽広域連合のホームページでは、圏域市町村の紹介や観光・物産情報、津軽広域連合が実施するさまざまな事業などについて紹介しています。

また、当広域連合に対するご意見・ご質問なども書き込むことができます。お気軽にご利用下さい。

メニューの中の「地域住民相談室」では、圏域市町村への要望や相談ごとについて、市町村への担当者へ直接メールを送信することができます。

## 携帯端末からもアクセスできます



観光・イベント情報や公共施設予約状況については、携帯端末からも情報を取得できます。

[www.net.pref.aomori.jp/igarukoiki/p/index.htm](http://www.net.pref.aomori.jp/igarukoiki/p/index.htm)

## ふるさと市町村圏計画（後期）を策定中

ふるさと市町村圏計画（前期）が平成17年度で計画期間が満了になることに伴い、平成18年度を初年度とする後期計画を策定中です。現在は各市町村からの意見等を聴取し作成した計画案について、県の諸計画との調整を図るため（県事業含む）県に対し意見照会をしているところです。3月中にはこの回答を踏まえ策定・公表することとしています。

## 事務局からのお知らせ

【人事異動】2月27日付

氏名	新任	旧任
平尾 洋	総務課長	弘前市から
大西 康正	介護保険係長	弘前市から
三上 裕司	弘前市へ	総務課長
三上 誠	弘前市へ	介護保険係長

## つがる観光ラリーの応募状況

過去3年間の応募総数の比較

H15年度 1,402件

H16年度 1,145件（前年度比 257件）

H17年度 859件（前年度比 286件）

H17年度の応募総数 859件

うち圏域内...420件

（中弘60%、南黒・平川36%）

圏域外で県内...225件

（東青76%）

県外...214件

（東北地方35%、関東地方41%）

# 介護認定審査会

## 年度別介護度別審査件数集計表

（平成11年10月～平成17年9月末現在）

単位：件、（ ）は%

年度	非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
11年度	630 (8.1)	1,019 (13.1)	1,840 (23.6)	1,264 (16.2)	1,092 (14.0)	1,019 (13.1)	943 (12.1)	7,807
12年度	668 (3.3)	3,361 (16.5)	5,361 (26.3)	3,522 (17.3)	2,560 (12.6)	2,300 (11.3)	2,602 (12.8)	20,374
13年度	219 (1.1)	3,701 (18.0)	5,859 (28.5)	3,748 (18.2)	2,506 (12.2)	2,164 (10.5)	2,360 (11.5)	20,557
14年度	161 (0.8)	3,923 (20.1)	5,759 (29.5)	3,261 (16.7)	2,148 (11.0)	1,939 (9.9)	2,357 (12.1)	19,548
15年度	294 (1.3)	4,824 (22.0)	6,784 (30.9)	3,209 (14.6)	2,401 (10.9)	2,086 (9.5)	2,330 (10.6)	21,928
16年度	271 (1.2)	5,148 (23.1)	6,740 (30.3)	3,110 (14.0)	2,421 (10.9)	2,194 (9.9)	2,358 (10.6)	22,242
17年度	91 (0.9)	2,408 (23.7)	3,145 (30.9)	1,609 (15.8)	1,145 (11.3)	1,037 (10.2)	739 (7.3)	10,174

11年度は下半期（10月1日～3月31日）のみ

17年度は上半期（4月1日～9月30日）のみ



# つがる観光ラリー当選者発表！

## A賞 市町村賞（市町村の特産品）【96名】

おめでとうございます！！

弘前賞	サンフェスタいしかわ・厳選ギフトセット／津軽路せんべい本舗・謹製手焼きせんべい詰合せ	古川利夫（平川市）小林みつる（青森市）逢坂京子（青森市）佐々木タツ（秋田県由利本庄市）平井由紀子（東京都葛飾区）家藤衣恵（横浜市）平岡伸樹（京都市）田中颯真（広島県福山市）
黒石賞	シャイニーアップルジュース／温湯こけし	川畑和之（弘前市）飯村未侑（弘前市）芳野晴男（弘前市）永井智美（弘前市）大原タエ子（藤崎町）江良武継（つがる市）長尾和枝（青森市）佐々木頌一（千葉県市川市）
平賀賞	手焼きせんべいセット	白戸里佳（弘前市）本多和茂（弘前市）鳴海克子（弘前市）白銀鐵子（弘前市）齋藤秀明（岩木町）齋藤アキ子（田舎館村）山谷和史（田舎館村）吉崎千恵子（青森市）
板柳賞	(財)板柳町産業振興公社りんごワーク研究所・アップルジャム等詰め合わせ	千葉あやこ（弘前市）村館寿幸（弘前市）長内セツ（弘前市）工藤正幸（黒石市）境谷優大（黒石市）田中淳（八戸市）古村砂都子（八戸市）鍬形郁子（岩手県滝沢村）
大鰐賞	津軽味噌醤油(株)・手造りつゆギフト	下山カツエ（弘前市）佐藤恵美子（弘前市）木立笙子（黒石市）斉藤悦子（平川市）高木京子（藤崎町）中村暁子（五所川原市）田中真弓（十和田市）木下佳典（さいたま市）
岩木賞	岩木町ふるさとの味を作る会・厳選漬物詰合せ／岩木屋・りんごカレードレーズ／岩木かちやらず会・こぎん刺し	古家勝敏（秋田県鹿角市）吉川洋一郎（岩手県一関市）宮本裕美子（札幌市）須藤公貴（東京都港区）青山由香里（横浜市）三浦次郎（神奈川県小田原市）宮澤せい子（千葉県佐倉市）荒閑洋子（埼玉県戸田市）
藤崎賞	和バラ園・藤崎産バラの花束	大高香（弘前市）小笠原富美子（大鰐町）森幸（青森市）木村平（青森市）萩ノ沢カヨ（青森市）荒井亜佐子（仙台市）佐々木空（仙台市）横山良則（大分市）
尾上賞	津軽李平屋・郷土料理詰合せ／スターリングフーズ・津軽完熟林檎ジャム	成田肇（弘前市）佐藤三男（弘前市）石岡和紀（弘前市）白戸肇（弘前市）岩谷真佐子（藤崎町）成田サツエ（つがる市）伊藤あき江（青森市）中野弘一（大阪府豊中市）
田舎館賞	スチューベンジュース	高杉真文（弘前市）一戸景子（弘前市）雪田奈美（弘前市）相馬祥子（弘前市）佐藤サチエ（弘前市）高木麻衣（藤崎町）鈴木満子（青森市）藤原友之（千葉市）
西目屋賞	ブナの里白神館 山ブドウ原液セット	斉藤朋子（弘前市）齋藤貴子（弘前市）江利山真由美（青森市）中山みや（秋田県大館市）後藤行秀（岩手県紫波町）成田順子（横浜市）佐藤太（長野県小諸市）泉とみよ（福岡県大野城市）
碓ヶ関賞	津軽自然薯そば、湯あがり（梅・しそジュース）、マルメロ羊羹のセット	斉藤和佳子（弘前市）佐藤達仁（弘前市）久塚朋子（黒石市）三戸貞子（平川市）堀内マツミ（青森市）押川玲子（東京都中野区）増淵美智男（栃木県大田原市）赤熊幸哲（埼玉県上尾市）
相馬賞	J A相馬村・完熟搾り100%りんごジュース	山谷晴美（弘前市）菊池久美子（大鰐町）野呂亜喜男（藤崎町）野呂恵子（青森市）森恵子（青森市）鈴祥太郎（埼玉県戸田市）中島映二（岡山県真庭市）阿部恵子（新潟県長岡市）

市町村名は平成17年4月1日現在の市町村名

## B賞 完走賞【6名】

田舎館村田んぼアートで穫れたお米10kg	小野優子（弘前市）成田優香（黒石市）福浦隆宏（青森市）神由子（青森市）深井美弥子（秋田県大館市）橋本英二（岩手県盛岡市）
----------------------	--

## C賞 パーフェクト賞【5名】

青荷温泉（黒石市） ペア無料宿泊券	松本妙子（青森市）
おおわに山荘（大鰐町） ペア無料宿泊券	桑田昭仁（弘前市）
アソベの森いわき荘（旧岩木町） ペア無料宿泊券	千葉貴子（青森市）
ブナの里白神館（西目屋村） ペア無料宿泊券	斉藤ふじ子（青森市）
星の宿「白鳥座」（旧相馬村） ペア無料宿泊券	猪股秀子（弘前市）

